

分類：臨床医学Ⅲ

授業科目名：物理・化学的因子による疾患（Physical or chemical factor induced disease）

対象学年：4年次必修

時間割コード：71633029

開設学期等：第1週～第6週（毎週火曜日5-10時限）

単位数：0.5

1. 主任教員

中永士師明（教授、救急・集中治療医学講座、6183、オフィスアワー：8：30-17：00）

2. 担当教員

中永士師明（教授、救急・集中治療医学講座、6183、オフィスアワー：8：30-17：00）

奥山 学（准教授、救急・集中治療医学講座、6184、オフィスアワー：8：30-17：00）

入江 康仁（特任助教、総合診療医センター、6185）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

物理・化学的因子による疾患と損傷の受傷機転・病態を理解し、その診断と治療を学ぶ。

- 1) 医師の義務や医療倫理を遵守するとともに患者の安全と心身の健康を最優先し、常に患者中心の立場で行動できる。
- 2) わかりやすく正確な説明、プレゼンテーションができ、カンファレンスを充実することができる。
- 3) チームの一員として患者・家族・医療者に敬意を持ち、信頼・協調して診療に従事することができる。
- 4) 困難な状況下における患者・家族・医療者とのコミュニケーションができる。
- 5) 化学的因子による疾患の受傷機転と病態生理を説明できる。
- 6) 救急現場における医療安全・医療倫理を説明できる。
- 7) 緊急性や重篤性を考慮して鑑別すべき疾患をあげることができる。
- 8) 検査結果を含めて総合的に診断し、適切な治療方針を計画できる。
- 9) 効果的に文献検索ができ、批判的に吟味して適切にEBMを実践できる。
- 10) 適切に診療記録を記載し、プレゼンテーションやコンサルテーションができる。
- 11) 医療安全に配慮した基本的な手技が実践できる。
- 12) 地域医療・地域包括ケアを理解して、適切な医療連携と初期対応を実践できる。
- 13) 課題解決のための基礎となる科学的理論と方法論、研究倫理を理解し、実践することができる。
- 14) 絶えず進歩する医学・医療について適切な情報収集能力と解析力を持ち、生涯にわたり自ら学び、自己研鑽を続けることができる。

4. 教科書・参考書

Up To Date

5. 成績評価の方法

出席状況、受講態度、統一試験などに基づいて総合的に評価する。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

1. 講義日程は変更場合があります。
2. 教科書・参考書をもとに予習しておくこと。また、配布資料をもとに繰り返し復習しておくこと。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	4月12日 (火)	5-6時限	講義	<p>テーマ：熱傷</p> <p>1) チームの一員として患者・家族・医療者に敬意を持ち、信頼・協調して診療に従事することができる。</p> <p>2) 熱傷の病態生理を概説できる。</p> <p>3) 緊急性や重篤性を考慮して鑑別すべき疾患を列挙できる。</p> <p>4) 検査結果を含めて総合的に診断し、適切な治療方針を計画できる。</p> <p>5) 効果的に文献検索ができ、批判的に吟味して適切にEBMを実践できる。</p> <p>6) 医療安全に配慮した基本的な手技を理解できる。</p> <p>7) 地域医療・地域包括ケアを理解して、適切な医療連携と初期対応を理解できる。</p>	中永士師明	第二病棟2階多目的室
2	4月12日 (火)	7-8時限	講義	<p>テーマ：血液ガス分析</p> <p>1) 血液ガス分析の意義を概説できる。</p> <p>2) 血液ガス結果を正しく分析して理解できる。</p> <p>3) 緊急性や重篤性を考慮して鑑別すべき疾患を列挙できる。</p> <p>4) 検査結果を含めて総合的に診断し、適切な治療方針を計画できる。</p>	入江 康仁	第二病棟2階多目的室
3	4月12日 (火)	9-10時限	講義	<p>テーマ：特殊感染症</p> <p>1) 特殊感染症について概説できる。</p> <p>2) 効果的に文献検索ができ、批判的に吟味して適切にEBMを実践できる。</p> <p>3) 医療安全に配慮した基本的な手技を理解できる。</p> <p>4) 課題解決のための基礎となる科学的理論と方法論、研究倫理を理解できる。</p> <p>5) 絶えず進歩する医学・医療について適切な情報収集能力と解析力を持ち、生涯にわたり自ら学び、自己研鑽を続けることができる。</p>	入江 康仁	第二病棟2階多目的室
4	4月19日 (火)	9-10時限	講義	<p>テーマ：薬物中毒、熱中症と低体温症</p> <p>1) 薬物中毒の病態生理を概説できる。</p> <p>2) 熱中症の病態生理を概説できる。</p> <p>3) 低体温症の病態生理を概説できる。</p> <p>4) 緊急性や重篤性を考慮して鑑別すべき疾患を列挙できる。</p> <p>5) 検査結果を含めて総合的に診断し、適切な治療方針を計画できる。</p>	中永士師明	第二病棟2階多目的室
5	4月26日 (火)	5-6時限	講義	<p>テーマ：災害医療</p> <p>1) 災害医療供給体制を概説できる。</p> <p>2) 災害医療におけるトリアージを理解できる。</p> <p>3) 地域医療・地域包括ケアを理解して、適切な医療連携と初期対応を理解できる。</p> <p>4) 課題解決のための基礎となる科学的理論と方法論、研究倫理を理解できる。</p>	奥山 学	第二病棟2階多目的室